

令和5年度 第41回岩手県中学校新人大会卓球競技 開催要項

2023.9.27 修正版

- 1 主催 岩手県中学校体育連盟 岩手県教育委員会 (一社)岩手県卓球協会
北上市教育委員会 西和賀町教育委員会
- 2 後援 岩手県 北上市 西和賀町 (公財)北上市体育協会 西和賀町体育協会
- 3 主管 和賀地区中学校体育連盟 岩手県中学校体育連盟卓球専門部 北上市卓球協会
- 4 期日 競技会 令和5年11月18日(土) 開場 8:30
開始式 9:50~10:00
男子団体 10:10~15:40
女子個人 12:30~16:00
令和5年11月19日(日) 開場 8:30
女子団体 10:00~15:00
男子個人 12:00~16:00
- 5 会場 北上総合体育館(北上市相去町高前檀27-36 TEL0197-67-6720)
- 6 参加資格 (1) 参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生徒であること。
(2) 各地区中体連新人大会において、県大会の参加資格を得たチーム及び個人であること。
(3) 個人情報の取り扱い
岩手県中体連は、取得する個人情報について適正に取り扱う。参加者は、大会運営上必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等への氏名・所属校・学年及び競技ごとの必要事項等の記載について同意することを原則とする。
(4) 個人情報の利用目的
大会参加者の氏名・所属校・学年及び競技必要事項等については、大会運営に必要なプログラム・掲示板・ホームページ・報道発表・記録集等へ掲載するために利用・活用する。
- 7 参加人員 (1) 団体は監督1名、アドバイザー(いなくてもよい)、選手4~8名とする。
※基本的に4名の場合は1・2番が棄権、5名の場合は1番が棄権となる。
(2) 個人は監督またはアドバイザー(いなくてもよい)、選手とする。
- 8 参加基準 男女とも参加数は、下記の通りとする。ただし、男女とも各地区からの団体参加数の最大は4チームとする。

団 体		個 人	
地区予選参加チーム数	県大会出場チーム数	地区予選参加チーム数	県大会出場人数
1~4チーム	1チーム	1~4チーム	2名
5~9チーム	2チーム	5~14チーム	4名
10~14チーム	3チーム	15~ チーム	8名
15~ チーム	4チーム		
開催地区	プラス1チーム		プラス4名
今年度東北大会個人 (1・2年生) 出場地区			1人につき プラス1名

- 9 引率者及び監督等
- (1) 引率者及び監督は当該校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員（※1）とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。
- ①満20歳以上であること。
 - ②主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。
- ※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- (2) 学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会（以下「教育委員会」という）又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。
- なお、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。
- (3) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員または生徒とする。
- ※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
- ※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 10 競技規則
- (1) 現行の（公財）日本卓球協会が制定した日本卓球ルールによる。また、東北中学校卓球大会競技規則を準用する。
- (2) 使用球は（公財）日本卓球協会公認ホワイト球（プラスチック）を使用する。
- (3) 背中に「姓」と「学校名」の入ったゼッケンをつけること。
- ※（公財）日本卓球協会公認ゼッケンが望ましい。
- (4) 団体の場合、選手はできるだけ同一のユニフォームを着用すること。
- 11 競技方法
- (1) 団体
- ①トーナメント方式で行う。
 - ②4単1複の3点先取制とする。ただし、単と複に重複して出場することはできない。
 - ③審判は相互審判とする。
- (2) 個人
- ①トーナメント方式で行う。
 - ②審判は敗者審判とする。ただし、第1試合のみ相互審判とする。
- 12 組合せ抽選 岩手県中学校体育連盟卓球専門部の責任抽選とする。
- 13 表彰
- (1) 団体・個人の優勝校・優勝者には優勝杯を授与する。
 - (2) 団体・個人ともに、第3位までに賞状を授与する。
- 14 参加料 参加選手一人につき1,000円を、大会当日の会場受付にて直接納付する。
- ※団体・個人ともに登録されても1,000円となる。

- 15 参加申込 ・ 所定の参加申込用紙などに記入の上、下記 19 連絡先宛に各校で郵送すること。
 (各 1 部提出) 【締め切り期日】令和 5 年 10 月 1 日 (水)
 ・ 団体出場校は所定のプログラム用参加者名簿に記入の上、下記 19 連絡先宛に
 電子メールで送付すること。 【締め切り期日】令和 5 年 10 月 1 日 (水)
 ※様式はどちらも岩手県中体連ホームページからダウンロードする。
- 16 諸 会 議 監督会議は行わない。事前に配布する資料による。
- 17 宿 泊 宿泊・弁当の予約、手続き、受け渡し等は出場校各自で行うこと。
- 18 そ の 他
- (1) 大会出場者(監督・アドバイザー・選手)は、別紙「同意書」を学校に提出すること。学校では、同意書の提出を確認した上で参加申込書を作成すること。
 - (2) 選手・監督・アドバイザーの変更は競技開始まで認められる。該当校は所定の用紙(様式は県中体連 HP)に記入の上、競技開始前に提出すること。
 - (3) 抗議権は、団体においては監督、個人では選手本人のみにあるが、ルール解釈上のこと以外は判定に従い、場合によっては審判長に連絡すること。
 - (4) 体育館は公共の施設なので大切に使うこと。土足は厳禁であり、ごみは必ず持ち帰ること。
 - (5) 大会前日の会場練習開放はしない。
 - (6) 大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
 - (7) 今大会の団体でベスト 8 以上となった地区を来年度の県中総体でシードとする。また、個人でベスト 8 以上となった選手を来年度の県中総体でシードとする。
 - (8) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
 ※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
 - (9) 自然災害及び緊急事態(重大事故、食中毒及び感染症等)が大会直前に発生した場合の対応として、大会期間中(大会前日から大会終了日まで)に「岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ」を開設する。
 <岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ>
<https://i-chutai.jimdosite.com>



- 19 連 絡 先
- | |
|---|
| 岩手県中学校体育連盟卓球専門部委員長 一戸町立一戸中学校 細谷 俊輔
二戸郡一戸町一戸砂森 1 2 TEL : 0 1 9 5 - 3 3 - 3 1 8 5
FAX : 0 1 9 5 - 3 3 - 3 1 8 6
E-mail : hosoya-shunsuke@eduichinohe.onmicrosoft.com |
|---|

◎県中体連事務局からのお願い

各校からの問い合わせは、直接、県専門部の担当者ではなく、各地区専門委員長にお願いします。